

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年8月8日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年8月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機床ドレンろ過器保持ポンプドレン弁不具合について】 当社運転員が、パトロール中に床ドレンろ過器保持ポンプドレンラインの排出口に水のにじみを確認したことから、床ドレンろ過器保持ポンプドレン弁がシート漏えいしていると判断。 弁フラッシングを実施したがシート漏えいによる水のにじみは止まらず。 床ドレンろ過器の運転に影響が出ないよう、仮復旧としてドレンラインに仮設の閉止栓を設置し、シート漏えいを止める予定。 今後、本復旧として当該弁の交換を計画。</p>	GⅢ	8月3日
2	<p>【5号機残留熱除去海水系(A)海水流量指示不良について】 当社運転員が、5号機 残留熱除去海水系(A)の系統水張りを実施後、海水流量計の指示値を確認したところ、流れがないにも関わらず約1000t/hの指示値を確認。 調査の結果、計器の不具合を確認。 燃料プールについては、燃料プール浄化系にて冷却を実施しており、また、残留熱除去海水系(B)が待機状態であることから、燃料プール冷却に影響はなし。 今後、流量変換器を代替品と交換実施予定。</p>	GⅢ	8月6日